



鳥取自動車道

10周年記念

鳥取自動車道は令和5年3月23日に
全線開通（佐用JCT～鳥取IC）から10周年を迎えました。
鳥取自動車道の開通により、鳥取～大阪間は2時間半で結ばれ、
全国の皆さまにとって鳥取県はますます身近な場所となりました。
ここでは鳥取自動車道開通による整備効果を紹介いたします。

鳥取自動車道と 地域の10周年のあゆみ

鳥取自動車道の概要

鳥取自動車道

起点：佐用JCT

終点：鳥取IC

延長：62.3km



全体路線図



■ 鳥取自動車道概要

事業区間（起点）：佐用JCT

事業区間（終点）：鳥取IC

事業延長：62.3km

道路規格：第1種第2級（鳥取IC～河原IC）

第1種第3級（河原IC～佐用JCT）

設計速度：100km/時（鳥取IC～河原IC）

80km/時（河原IC～佐用JCT）

目次

鳥取自動車道と地域の10周年のあゆみ

- ・ 鳥取自動車道の概要
- ・ 鳥取自動車道の歴史

鳥取自動車道の整備効果

鳥取自動車道の歴史

年	鳥取自動車道の出来事	鳥取県の出来事	世間の出来事
1981 (S56)	志戸坂トンネル 開通		種子島宇宙センターから実用静止衛星「ひまわり」の打ち上げに成功
1982 (S57)			東北新幹線、上越新幹線開業
1983 (S58)		豪雪（昭和59年3月にかけて）	東京ディズニーランド開園
1988 (S63)			世界最長の青函トンネル（53.85km）開通
1989 (H元)		米子自動車道（米子～江府間）開通	昭和天皇崩御、昭和から平成へ
1995 (H7)			阪神・淡路大震災
1997 (H9)		山陰・夢みなと博覧会	東京湾アクアライン開通
1998 (H10)		「とっとり県民の日」制定	長野冬季オリンピック
2000 (H12)		「鳥取県西部地震」発生	東海集中豪雨
2004 (H16)			新潟中越地震 出典：国土交通省JIS
2008 (H20)	智頭南IC～智頭IC が供用開始		
2009 (H21)	智頭IC～河原IC が供用開始		裁判員制度による初の裁判が始まる
2010 (H22)	河原IC～鳥取ICと 佐用JCT～大原IC が供用開始	鳥取県西部を中心に記録的な豪雪 （最深積雪 米子市 89cm 境港市 72cm）	
2011 (H23)	智頭ICで道路 のり面崩壊 （約50m区間） 	東伯中山道路開通 殿ダム完成 	東日本大震災  出典：東北地方整備局 被災伝承館 サッカー女子ワールドカップで日本初優勝
2013 (H25)	大原IC～西粟倉IC が供用開始。 鳥取自動車道 全線開通	第30回全国都市緑化とっとりフェア	
2014 (H26)		山陰近畿自動車道 馳馳山バイパスの開通 	御嶽山噴火
2015 (H27)		三徳山と三朝温泉が日本遺産に認定	北陸新幹線が金沢まで延伸
2016 (H28)		鳥取県中部地震発生	熊本地震
2017 (H29)		鳥取県東部で記録的な豪雪 （最深積雪 鳥取市 91cm）	九州北部豪雨
2018 (H30)		「県立中央病院」新病院オープン	西日本豪雨
2019 (H31,R元)	大原IC～西粟倉IC 付加車線 が完成	山陰道鳥取西道路開通	天皇陛下が即位。「令和」に改元
2020 (R2)		智頭IC～用瀬IC 付加車線 が完成	境港「境夢みなとターミナル」供用開始
2021 (R3)			東京オリンピック
2024 (R6)		鳥取南IC～鳥取IC 付加車線 が完成	能登半島地震



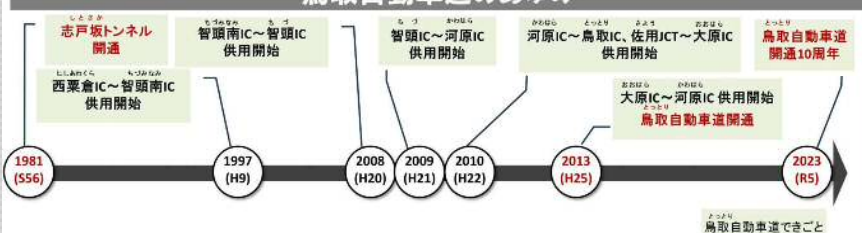
鳥取自動車道 の整備効果

鳥取自動車道の整備効果

とっとり
鳥取自動車道の開通と交通量の変化

・鳥取自動車道は、湾岸部の鳥取砂丘や鳥取空港といった鳥取県主要地域と山陽地域、関西地域を結ぶ縦断道路として重要なネットワークを形成しております。

- ・平成25年に全線が開通し、開通後の各IC間で交通量が増加しています。

とっとり
鳥取自動車道の整備状況とっとり
鳥取自動車道のあゆみ

主要断面の交通量の推移

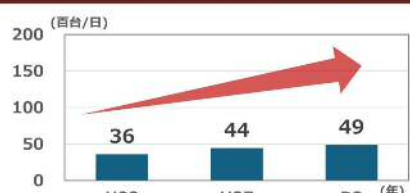
① 鳥取IC～河原IC(H22.3.28開通)



② 河原IC～智頭IC(H21.3.14開通)



③ 智頭IC～智頭南IC(H20.3.30開通)



④ 西栗倉IC～大原IC(H25.3.23)



⑤ 大原IC～佐用JCT(H22.3.28)



出典：全国道路・街路交通情勢調査(H22 H27.R3)



鳥取自動車道の整備効果

定住促進へ

地域活性化への寄与



写真：智頭町森のようちえん（鳥取県移住定住ポータルサイト）



- 鳥取自動車道の開通とともに、沿線自治体の鳥取市への移住定住者数が増加傾向となっております。
- 特に、関西圏からの移住定住が多いことから、鳥取自動車道が移住定住者数の増加に貢献している可能性があります。

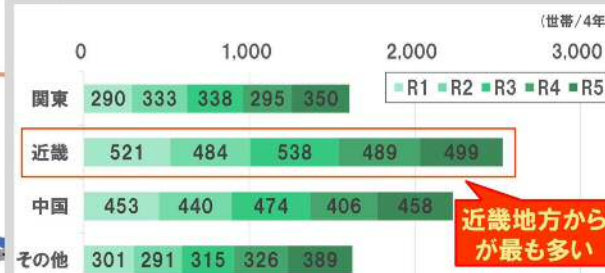


鳥取市への移住定住者数



注記：移住者数は各市町村で転入者に対するアンケートを実施し、転勤や進学を除き、鳥取での新しい仕事や暮らしを求めて転入した人かつ定住する意思がある人を対象としている。
出典：（移住者数）鳥取県とっとり暮らし支援課、ふるさと人口政策課
（人口）鳥取県統計課（市町村別、月別、男女別推計人口の推移 10月値）

移住前地域の分布



※R1～5年度の鳥取県への移住定住者の移住前地域
出典：鳥取県HP

中山間地域に移住したとしても鳥取市街地まで短時間で通勤できることから、移住先地域の求人に縛られない多様な就職先で働くことが可能となりました。また、仕事以外にも買い物や観光など、移住後も利便性の高い自動車道を使うことにより不便なく生活を送ることができ、定住につながる事が期待されます。

智頭町役場へのヒアリング調査（R4.11）





鳥取自動車道の整備効果

企業進出による

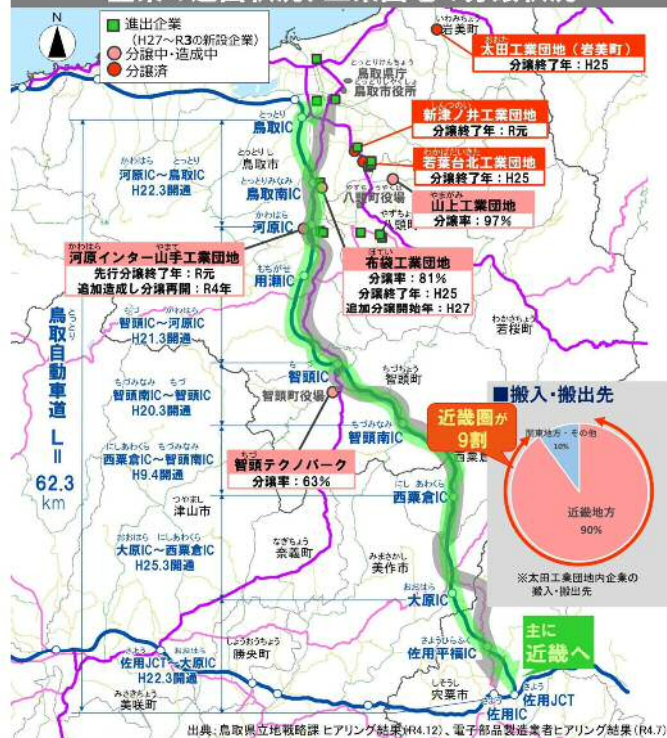
新たな雇用を創出する鳥取自動車道



写真:河原インター山手工業団地入口(国土交通省撮影)

- 鳥取自動車道がH25年に全線開通したことにより鳥取市から近畿方面との所要時間が短縮されたことや、鳥取県の企業立地支援の取り組みもあり、鳥取県東部地域への企業進出が活発化しています。
- 鳥取県東部地域の工業団地では企業進出により雇用が創出されています。現在も新規造成を行う工業団地があるなど企業進出の受け皿整備が進んでおり、鳥取自動車道の整備も更なる企業の進出や雇用の創出に寄与しています。

企業の進出状況、工業団地の分譲状況



鳥取県東部地域の企業進出状況



工業団地立地企業の声

主な搬入・搬出先である大阪方面への輸送ルートとなる鳥取自動車道などの整備が進み利便性が向上したこともあり、合理化と拡張体制構築のため開発技術部門を鳥取工場に集約しました。

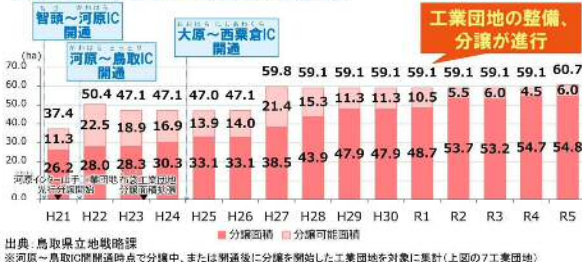
中国縦貫自動車道までの所要時間



工業団地の整備状況



鳥取県東部地域の工業団地の分譲状況



電子部品製造業者へのヒアリング調査(R4.7)



鳥取自動車道の整備効果

地域経済の活性化

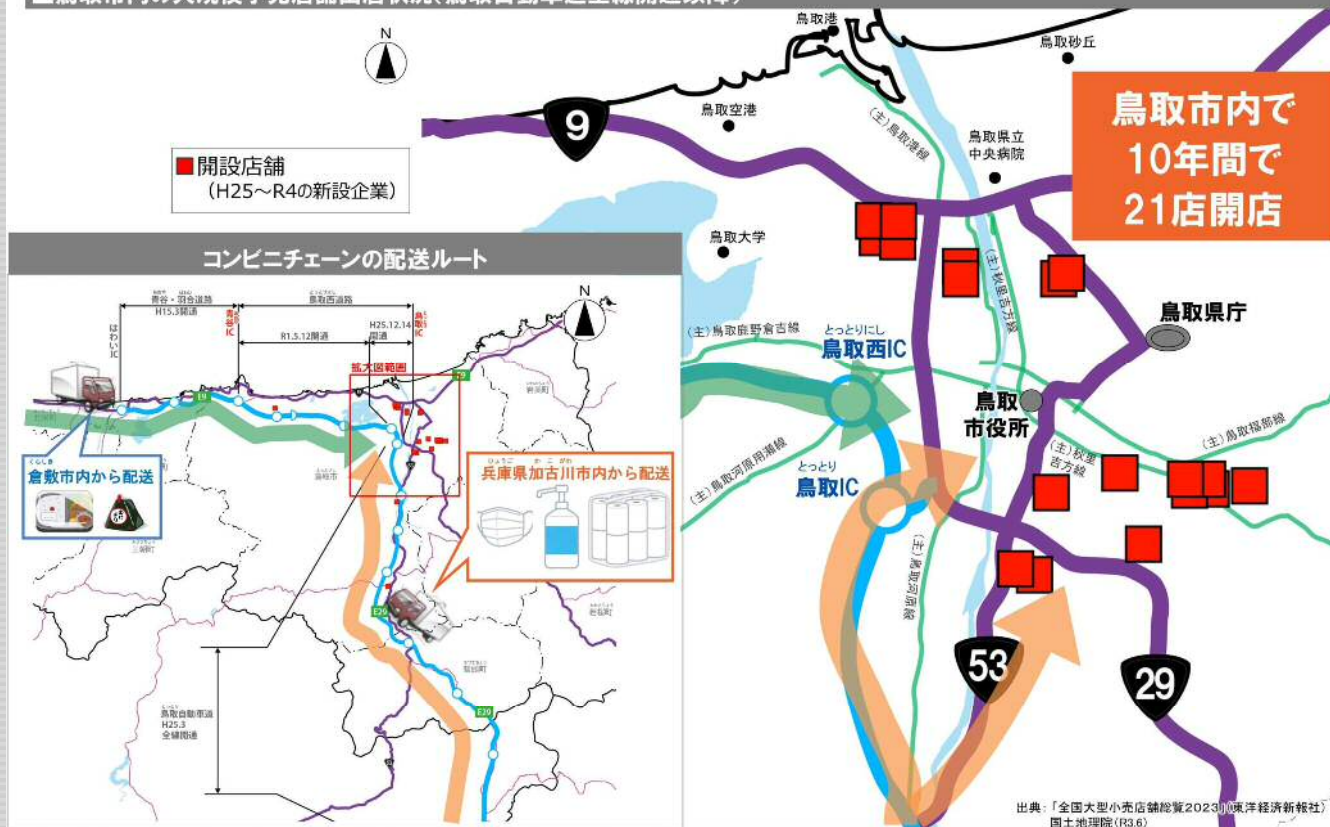
商業施設の出店が活発化



- ・鳥取自動車道の開通は、コンビニチェーン等の全国展開企業が山陰に出店する契機にもなっており、鳥取市内では大型小売店舗※が開通以降21店舗が新規オープンしました。
- ・道路ネットワークの整備が中心市街地の買物環境整備に寄与しています。

※店舗面積1,000平方メートル超の店舗

鳥取市内の大規模小売店舗出店状況（鳥取自動車道全線開通以降）



出典：「全国大型小売店舗総覧2023」（東洋経済新報社）
国土地理院（R3.6）

鳥取市内に15店舗出店した小売事業者の声

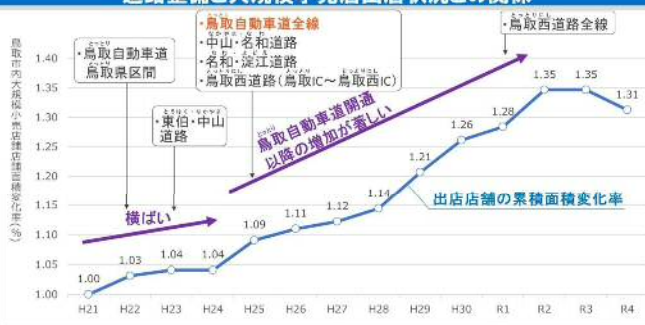
【コンビニチェーン店（2017.11に初出店）】

- ・当社の出店計画の重要な要素の一つとして、配送センターや食品製造工場の配送時間および効率を重視しています。
- ・鳥取自動車道が開通したことで、以前から出店希望があがっていた鳥取市に、物流面で配送が可能となり、現在、15店舗を出店しています。
- ・常温商品（雑貨）については、加古川市センターから鳥取自動車道を利用して配送しています。米飯・チルド・フローズンは倉敷センターから山陰道を利用して配送しています。
- ・鳥取自動車道開通により、時間短縮がなされ、出発地へ時間内に戻ることができるようになりました。



コンビニチェーン店のヒアリング調査（R4.1）

道路整備と大規模小売店舗出店状況との関係



※ 鳥取市の出店状況はH21の店舗面積（市内累計値）を1.00とした場合の比率
出典：「全国大型小売店舗総覧2023」（東洋経済新報社）



鳥取自動車道の整備効果

中山間地域の豊かな資源を活かした ベンチャー企業を支援



・岡山県西栗倉村では、地域の豊かな森林資源を活かしたもののづくりを目的に起業を行う「ローカルベンチャー※」が盛んになっています。

※様々な地域課題の解決と持続可能な地域づくりのために起業を行うこと

・鳥取自動車道の整備により、主な消費地である都市部からの来訪者の負担軽減や商品配送時間の短縮に繋がり、中山間地域での企業活動を支えています。

家具配送ルートおよび打合せ等の来訪ルート



■西栗倉村の世代別人口の推移(過去10年)



立地事業者の声

【木製品加工業 A社】

出荷、メンテナンス、打ち合わせ等関東、関西方面へ出かけることが多く、鳥取道開通により所要時間も短縮、運転時の精神的な負担も緩和しました。また、従業員の多くが西栗倉村内に居住していますが、買い物等鳥取市へ行くことも多く、従業員も満足しています。

木製品加工会社へのヒアリング調査(R3.10)

【家具製作・販売業 B社】

豊富な資源があり、比較的関西や関東に移動もしやすいため西栗倉村で起業しました。関東方面が主な販売先ですが、鳥取空港を利用して訪れる顧客には空港まで車で送迎を行っており、鳥取道が移動時間短縮に大きく寄与しています。

家具製作・販売会社へのヒアリング調査(R3.10)

創業比率の推移

【創業比率とは】
新設事業数 ÷ 期首において既に存在していた事業数

2014年以降の伸びが突出



【出典】RESAS 地域経済分析システム(資料:事業所・企業統計調査(総務省) 経済センサス基礎調査(総務省) 経済センサス活動調査(総務省・経済産業省))
注記:「平成21年経済センサス基礎調査」及び「平成24年経済センサス活動調査」では、新設事業所の定義が異なるため、「2009-2012年」の創業比率は、それ以降の期間の数値と単純に比較できない。

■西栗倉村の社会増減の推移



出典:岡山県毎月流動調査(市町村別人口動態)

鳥取自動車道の整備効果

特産品の出荷を支援

二十世紀梨の高付加価値化



写真：二十世紀型(提供元：公益社団法人鳥取県観光連盟)

※「高付加価値化」とは…高い機能、新しい機能、使いやすさ、使い心地、デザインの良さなど、利用者にとっての価値を高めること

- ・二十世紀梨の大阪府中央卸売市場シェアは鳥取県が1位であり、主に湯梨浜町、鳥取市、琴浦町で生産が盛んに行われています。
- ・鳥取自動車道や鳥取西道路の開通により、時間短縮や安定的な輸送(荷崩れ回避)が確保され、大都市の市場シェアの拡大に貢献しています。

鳥取県産二十世紀梨の生産量・出荷ルート



鳥取県産二十世紀梨の市場取扱状況



JA全農とつとりの声

- ・農家の高齢化により二十世紀梨の出荷量は減少していますが、一方で、鳥取自動車道や鳥取西道路の開通により、市場出荷の輸送時間の短縮につながっています。特に、関東市場では1営業日前倒しの到着が可能となりました。
- ・また、全線高速道路利用となり、急カーブでの荷崩れや山間部における鹿やイシに遭遇する危険もなくなり、

JA全農ととりへのヒアリング調査(R4.11)

出典：東京都中央卸売市場年報、大阪府中央卸売市場年報



鳥取自動車道の整備効果

オリンピック会場で使われた

芝生の輸送を支援



写真：公園・広場芝生化事業「はだしてあそべる公園づくり」（提供元：鳥取市）



- ・国内シェア2位を誇る鳥取県産の芝生は、ラグビーW杯や東京オリンピック・パラリンピックの会場、プロ野球のスタジアム等に活用されており、出荷金額の約7割が関西・関東方面へ出荷されています。
- ・鳥取自動車道の開通により、鳥取市内の渋滞を避けてスムーズな運行ができるようになり、**品質の高い芝生の提供を可能とする輸送を支援しています。**



鳥取産芝生の主要な出荷先



鳥取から全国各地に出荷！

鳥取県生産エリア



芝生の出荷金額



芝生販売会社の声

- ・鳥取自動車道、鳥取西道路の開通により、関西エリアを始め、中部・関東エリアまで、鳥取市内の渋滞を避けてスムーズな運行を行うことが出来るようになったことで、初夏～秋季までの高温による芝生の傷みが少なくなりました。鮮度を求められる時代に対応できる物流環境が整えられたことで、顧客満足度が高まっています。
- ・芝生を高品質のまま維持し輸送できたこともあり、東京オリンピックの会場等で使われることになったと思っています。

芝生販売会社へのヒアリング調査（R4.11）



鳥取自動車道の整備効果

繋がった高速道路で

とっとり
日本一の鳥取和牛をより美味しく



写真：鳥取和牛（鳥取県HP）



鳥取県は肉質日本一となった鳥取和牛の生産が盛んであり、道路整備により輸送時間の短縮や輸送時の牛同士の接触・転倒の防止による品質向上等、**鳥取県産肉牛の輸送を支援しています。**

鳥取県産和牛の主な輸送ルート



品質日本一の鳥取和牛



第11回全国和牛能力共進会(H29年)にて、鳥取和牛の肉質が日本一の評価。

関西以東への和牛生体出荷頭数



和牛飼育施設・和牛生体輸送会社の声

【和牛運送会社】

- 牛はデリケートな生き物なので、急カーブや信号停止等による牛同士の接触や転倒、車酔いで肉質が落ちることがあります。
- 出荷、メンテナンス、打ち合わせ等で、関東・関西方面にでかけることが多く、**鳥取道開通によって所要時間が短縮、運転時の精神的な負担も緩和し、品質向上、安定輸送に繋がっています。**

和牛運送会社へのヒアリング調査(R4.11)





鳥取自動車道の整備効果

大都市圏とのアクセス性向上により 観光が活性化



写真：鳥取砂丘（提供元：公益社団法人鳥取県観光連盟）

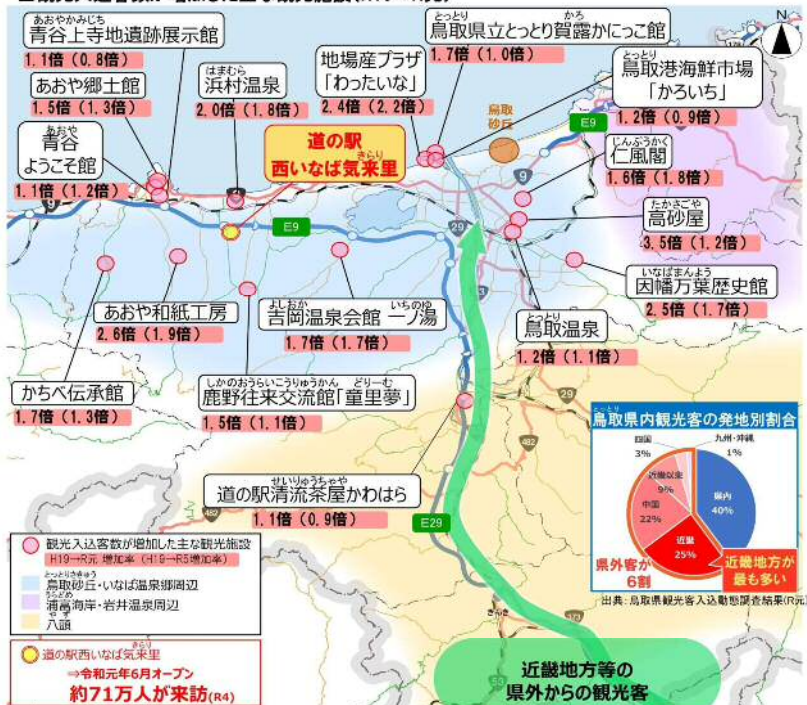
鳥取自動車道が整備されて、高速バスの運行時間が短縮し、運行本数・利用客数が増加したことで、鳥取県東部の観光入込客数の増加に寄与しています。

鳥取～大阪間の高速バスの利用状況



鳥取県東部の観光動態

■観光入込客数が増加した主な観光施設（H19→R元）



■鳥取～神戸・大阪間の高速バス利用客数



沿線自治体の声

鳥取自動車道の整備後、関西圏からのお客様が増えました。マイカーやバスでいらっしゃる方が多く、鳥取自動車道を利用されていると思います。近年はコロナ禍の影響で来客数が落ち込んでいますが、これからはまた多くのお客様に来てもらえることを期待しています！

鳥取市 観光・ジオパーク推進課へのヒアリング調査（R4.10）